

令和5年度三重県医療審議会健やか親子推進部会が出された主な意見

○「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の進捗状況等について

- ・重点課題である「学童期・思春期から成人に向けた保健対策」において、めざす姿に「子どもたちが学童期・思春期における心身の健康の大切さを理解し」身体に関するライフプラン教育にとどまらず、自殺の問題なども教育委員会等とより連携し取り組んでいくべきである。
- ・妊産婦のメンタルヘルスのネットワーク構築について、医師会とも協力し、既存事業をバージョンアップする形での実施を検討すべきである。
- ・三重県立子ども心身発達医療センターの発達障がい児支援体制にかかる取組について、地域での支援体制について格差が存在している現状を把握し、体制整備に取り組んでいくべきである。

○ 第8次三重県医療計画について

乳幼児健診の実施体制の充実については、切れ目のない母子保健サービスの一つとして位置づけられるので、1か月児健診、5歳児健診を含め、具体的に計画へ記載すべきである。

○ 今後の対応方針

いただいた意見は、「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の今後の取組、及び「第8次三重県医療計画」の策定等において活用してまいります。